

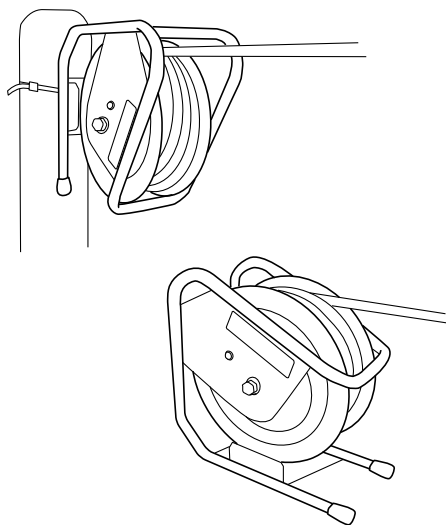
Reelex

# バリアリール

[ロープタイプ]

自動巻取式  
**BRR-1210**

## 取扱説明書



<b>目次</b>
安全上のご注意……………1
取扱上のご注意……………2
各部の名称……………3
使用方法……………4~6
①取付の仕方
②任意停止機構
③ロープの初期張力
交換方法……………6~7
①ロープ交換の仕方
仕様……………8

このたびは **Reelexリール** をお求めいただき、誠にありがとうございます。  
ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
なお、この取扱説明書は大切に保管してください。

## 安全上のご注意 必ずお守りください

- この取扱説明書に示されている **▲危険**・**▲警告**・**▲注意** マークは、取り付け・取り扱いに関する安全上の注意事項ですので必ず厳守してください。  
表示された指示内容を守らずに、誤った使用によって起こる危害および損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

<b>▲危険</b>	指示を守らないと死亡または重傷を負うに至る切迫した危険性を示します。
<b>▲警告</b>	指示を守らないと死亡または重傷を負う可能性がある危険性を示します。
<b>▲注意</b>	指示を守らないと軽傷、中程度の損害を負う可能性または物的損害が発生する可能性がある危険性を示します。

- 絵表示の例

	してはいけない「禁止」内容です。
	必ず実行していただく「指示」内容です。

- この商品または取り付け・取り扱いにつきましてご不明な点がございましたら、商品購入先の販売店にお問い合わせいただき、ご理解された上でご使用ください。
- 記載事項を守らなかったために発生した不具合につきましては、責任を負いかねる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

## ▲警告



改造禁止

**絶対に分解・改造をしない**

## 取扱上のご注意

### ⚠ 注意



禁止

#### ロープを傷つけない(無理な曲げ・傷つけ)

- ・ロープを無理に曲げたり、傷がつくような使用はしないでください。
- ・ロープに無理な力が加わるような引き出しにならないように取り付け、巻き取り可能なことを確認してから使用してください。



定期点検

#### 使用前には、ロープの損傷のチェックを実施する



国内専用

#### 本製品は、日本国内専用です

その他の国でのご使用と故障等については、一切の責任を負わないものとします。あらかじめご了承ください。



確実な場所

#### リールの使用に耐えられる場所を選ぶ



確実な作業

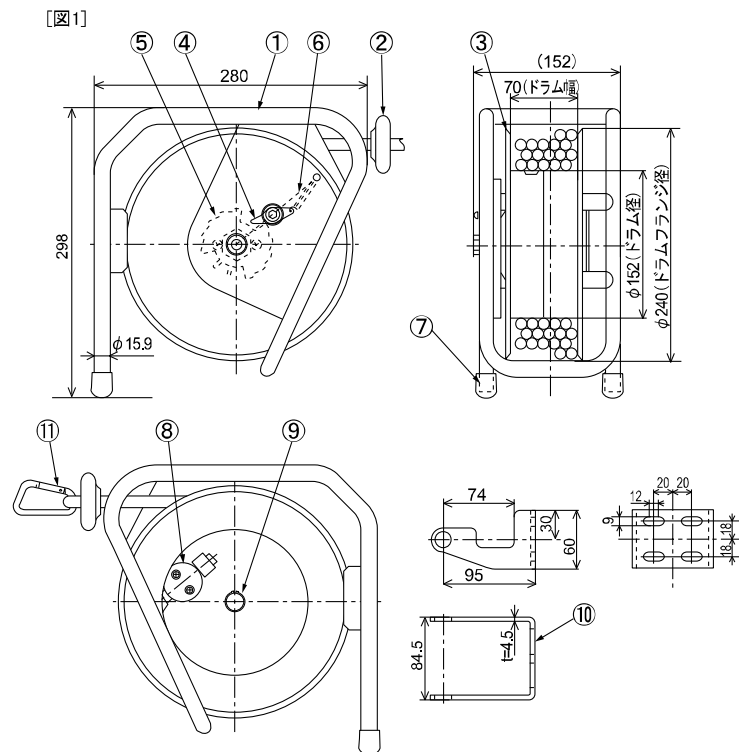
#### 確実に取り付ける

取り付け穴に合致したボルト・ナットで確実に締め付けてください。



#### ロープ引き出し、巻き取り時、ロープから手を離さないでください。

## 各部の名称



① ガイドASSY	⑤ ラチェットホイール	⑨ C型止め輪
② ロープASSY	⑥ 引きばね	⑩ ブラケット
③ ドラムASSY	⑦ ゴムカバー	⑪ D金具
④ 爪	⑧ ゴムストッパー	

#### ● 付属品

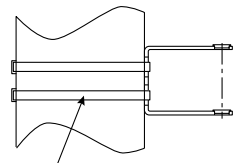
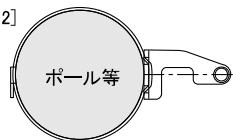
六角穴付ボルト(M8×25L)×4、六角ナット(M8)×4、平座金×4、バネ座金×4、なべ小ねじ(M4×30L)×1、六角ナット(M4)×1

## 使用方法

### ①取付の仕方

#### <ポール等への取り付け>

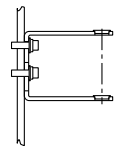
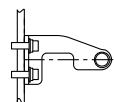
[図2]



市販のステンレス製バンドなど

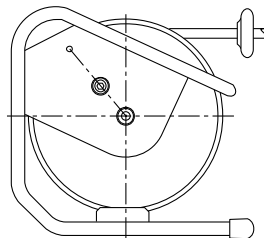
#### <壁面への取り付け>

[図3]

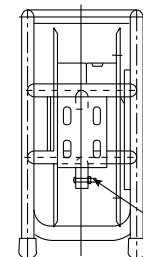


#### <床置き>

[図5]



[図4] ブラケットと本体の抜け防止

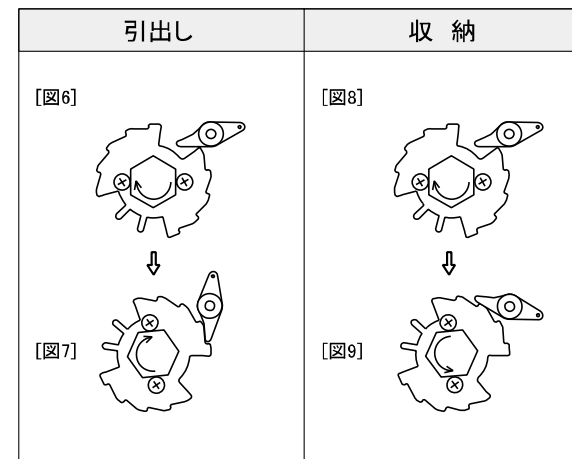


抜け防止

- ブラケット(部品番号⑩)を確実に固定してからリール本体を取り付けてください。
- ブラケット(部品番号⑩)は、付属のM8ナットで固定してください。
- ブラケットにリール本体取付後、用途に応じてなべ小ねじ(付属品)と六角ナット(付属品)を使用し、抜け防止としてご利用ください。[図4]
- ロープの引き出し、巻き取りは、リール本体に対し、まっすぐ行ってください。
- ロープ引き出し、巻き取り時は、ロープから手を離さないでください。
- ロープを巻き取らせる際は、ロープがドラム内で偏らないように、ロープを手でさばきながら、ゆっくり巻き取らせてください。

## 使用方法

### ②任意停止機構



#### <ロープの引き出し>

ロープを引き出すと、ラチェットが[図6]の状態になり、もう少し引くと[図7]の状態になります。この場合、ロープを引くの止めるとロープが巻き戻らないようにドラムがロックされます。

#### <ロープの収納>

ロープを10cm程引き出すと、爪が外れ[図8]の状態になります。その状態でロープに手を添え、ゆっくりと巻き取らせてください [図9]。

### ⚠ 注意

ロープ根元(ドラム側取付部)に無理な力が加わらないよう、ロープを全部引き出さず、一巻き位残して使用してください。

## 使用方法

### ③ロープの初期張力

●標準品はロープを全部巻き取った状態で、初期巻分の張力がロープにかかるように調整してあります。

ゼンマイバネ初期巻 : 2回転 (約6N)

## 交換方法

### ①ロープ交換の仕方

ロープを交換する場合は、次の手順で行ってください。

#### ⚠ 注意

交換用ロープASSYは、弊社補給パーツを使用してください。

#### ⚠ 危険

ロープの交換は、ドラムをラチェットでストップさせ、フレームとドラムをヒモ又はワイヤーで固定してから行ってください。

#### ⚠ 警告

作業中、ラチェットが外れるとドラムが空転して、ケガをする恐れがあります。また、ゼンマイバネが破損することもありますので、以下の作業は注意して行ってください。

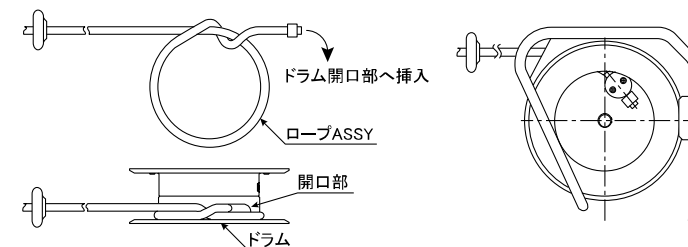
1. ブラケット (部品番号⑩) に取り付けられている場合 (壁掛け)、本体を取り外す。
2. 水平な場所に製品を置く。  
(ゴムストッパー (部品番号⑧) が仰向けになるように)
3. フレームが動かないように手を添え、ロープをフルストロックまで引き出し、ラチェットをロックさせてドラムの回転を止める。
4. フレームとドラムをヒモ又はワイヤーで固定する。
5. ロープの1周目がクロスしていることを確認する。
6. ラチェットがロックしていることを再度確認する。
7. ゴムストッパー (部品番号⑧) のねじを緩め、ロープからゴムストッパーを取り外し、ロープをドラムから抜き取る。

## 交換方法

8. ロープASSYを用意し、手順5、[図10]のようにロープ1周目をクロスさせ、ドラムにロープを挿入する。
9. ゴムストッパーを元の位置にしっかり取り付ける。[図11]
10. フレームが動かないように手を添え、ロープを引き出し方向に約10cm程度引き出し、ラチェットのロックを解除する。
11. ロープがドラムに整列に巻かれるように、ロープを手でさばきながら、ゼンマイばねの張力によりロープを巻き取らせる。

[図10]

[図11]



#### ⚠ 注意

- ラチェットがロックしていないと、ゼンマイばねの力によりドラムが高速で回転し、大変危険です。また、部品の破損にも繋がりますので、必ずラチェットがロックしていることを確認してください。
- ロープ根元 (ドラム側) に無理な力が掛からないように、ロープ1周目をクロスさせてください。
- ロープ交換手順に従ってロープ交換を行ってください。  
ロープの巻き取り力に影響が出ると共に、ゼンマイばねの耐久性に悪影響を及ぼします。
- ロープの引き出し方向 (ドラムの回転方向) を間違えるとゼンマイばねが変形し、使用不可能となりますので注意してください。

## 仕様

型 式	BRR-1210
ロープ径	φ12mm
長 さ	11m(全長) ストローク 10m
ロープ材質	ポリエチレン (黄×黒)
外形寸法 (mm)	ドラム径 : φ152 ドラムフランジ径 : φ240 ドラム巾 : 70 L×H×W 260×290×152
本体重量	約5.7kg (ブラケット除く)
巻き取り方式	ゼンマイバネによる自動巻取り式 (ラチェット機構あり)
首振り	付属のブラケットを使用する事により可。 (壁掛けの場合) 片側90° 合計約150° ブラケット反転可能。
防水性能	JISC0920 保護等級3 防雨形 相当

## メモ

本社 営業本部

〒457-0066

名古屋市南区鳴尾2丁目114番地

TEL : 052-614-3664 FAX : 052-614-3366

E-mail : reel-sales@chuhan.co.jp

関東営業所

〒338-0002

さいたま市中央区下落合7-4-3 RHKビル201

TEL : 048-711-1927 FAX : 048-711-1936

E-mail : kantou@chuhan.co.jp

中部営業所

〒457-0066

名古屋市南区鳴尾2丁目114番地

TEL : 052-614-3652 FAX : 052-614-3366

E-mail : chubu@chuhan.co.jp

関西営業所

〒564-0044

大阪府吹田市南金田1丁目11-8

TEL : 06-6385-2228 FAX : 06-6338-0521

E-mail : kansai@chuhan.co.jp